

■ 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とするための取り組み

1. 工事規制計画の工夫

(1) 工事期間の設定

工事期間を設定するにあたり、お客さまへのご迷惑を最小限とするため、迂回ルートとなる路線で実施予定の集中工事、その他イベントなどと重複しないよう設定いたしました。

(2) 工事に伴う渋滞量の削減を考慮した規制計画

日々IC間程度で工事箇所をブロック化し、長距離の車線規制をおこなわないこととします。

また、一部工事区間においては、交通が混雑する日中には規制を開放することで、通勤などで利用されるお客さまへの影響が少なくなるよう規制時間を設定いたしました。

(3) 工事の集約による交通規制回数の抑制の工夫

本工事と併せて道路の維持修繕作業や点検作業などを実施することで年間の作業を集約し、交通規制回数を削減できるよう工夫いたしました。

2. お出かけ前のお客さまへの情報提供の強化

お出かけ前に工事区間の高速道路状況をご確認いただくために、伊勢湾岸道・新名神集中工事専用WEBサイトにおいて、最新の交通規制予定について情報提供させていただきます。

工事期間中は、朝夕を中心に渋滞が予想されますので、お出かけ前に伊勢湾岸道・新名神集中工事専用WEBサイト・ポスター・リーフレットなどの情報を参考にしていただき、東名・名神・名二環・東名阪道・名阪国道などへの迂回やお出かけ時間の変更などをご検討いただき、余裕を持ってお出かけいただきますようお願ひいたします。

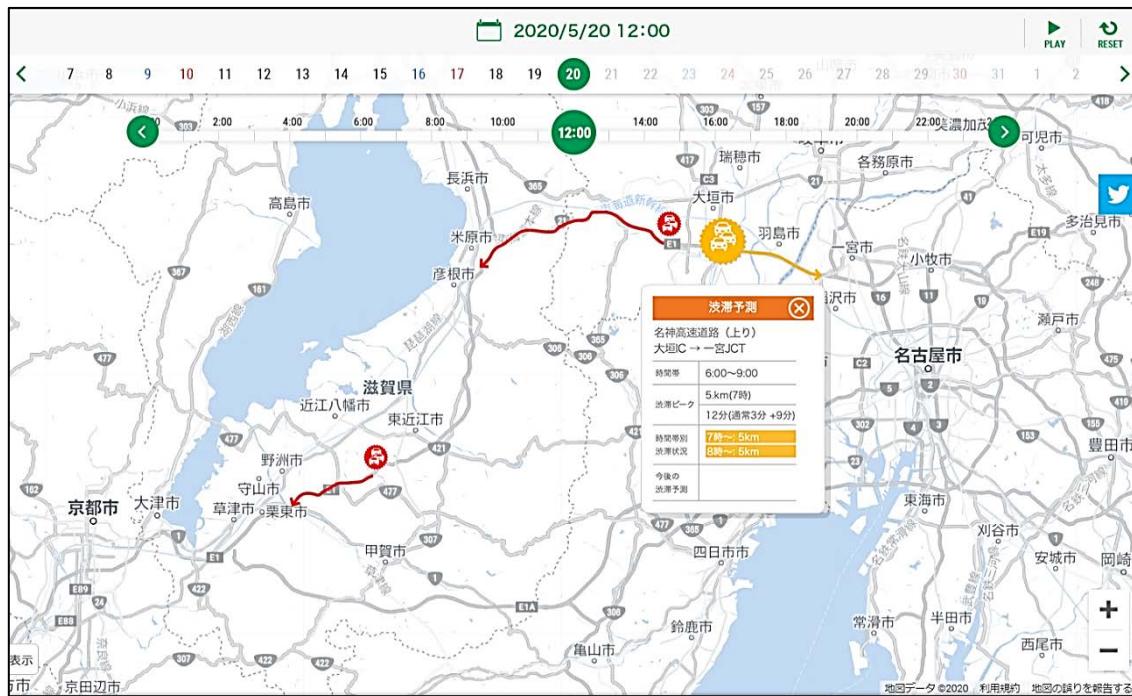
<伊勢湾岸道・新名神集中工事専用WEBサイトにおける主な情報提供の内容>

(1) 工事期間中の渋滞予測のご提供

工事規制の実施に伴い、迂回やお出かけ時間の変更をご検討していただけるよう、渋滞が予想される日の時間帯別の渋滞予測をマップ形式でご提供させていただきます。

なお、最新の渋滞予測は伊勢湾岸道・新名神集中工事専用WEBサイトで随時更新してまいります。

(伊勢湾岸道・新名神集中工事の専用 WEB サイトでの掲載イメージ)



(2) 通過所要時間のご提供

走行ルートの選択やお出かけ時間の変更をご検討していただけるよう、最新の所要時間情報をご提供させていただきます。

(伊勢湾岸道・新名神集中工事の専用 WEB サイトでの掲載イメージ)



※所要時間は、交通状況の変化などにより実際の所要時間とは異なる場合があります。

(3) 主な迂回ルートのご案内

迂回ルートの走行をご検討いただけるよう主な迂回ルート情報をご提供させていただきます。

3. 高速道路を走行されているお客さまへの情報提供の強化

(1)迂回ルート分岐手前での情報強化

工事期間中は、高速道路を走行するお客さまヘルート別の所要時間情報を提供するため、迂回ルートへの分岐点手前には、仮設情報板を設置いたします。走行ルートを検討される際にご活用ください。

(仮設情報板の設置状況・交通情報提供のイメージ)



(2)一般道での情報強化

主要道路沿線の「道の駅」などに伊勢湾岸道・新名神集中工事専用 WEB サイトを案内するポスター・リーフレットなどを設置します。伊勢湾岸道・新名神集中工事専用 WEB サイトでは、最新の交通状況などを提供しておりますので、迂回ルートのご選択の際にご活用ください。

■ 安全に高速道路をご利用いただくための取り組み

1. 工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

(1) 渋滞末尾警戒車の配置

工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞状況に応じて適切なポイントとタイミングで注意喚起をおこなうため、工事規制箇所の手前もしくは渋滞末尾付近の路肩に標識車を配置させていただきます。

(渋滞末尾警戒車の配置例)



(2) スピードの出しすぎを抑制する対策

工事規制箇所や渋滞末尾での減速や急ブレーキなどによる追突事故防止のため、あらかじめ先頭誘導のための警戒車両として、視認性の高いセーフティーカー（ペースカー）を走行させます。お客様の安全のためにも、セーフティーカー（ペースカー）の走行にご理解とご協力をお願いいたします。

(セーフティーカー（ペースカー）走行のイメージ)



(3) 事故発生時の早急な対応

きめ細かな情報提供とお客様の安全のために交通規制区間に設置した渋滞計測機器を活用し、24 時間体制で道路状況を監視するとともに、情報板や渋滞末尾警戒車でリアルタイムの情報をお知らせいたします。

(24 時間監視の実施イメージ)



■ 高速道路のご利用にご活用いただける各種情報のご案内

伊勢湾岸道・新名神集中工事に関する各種情報を、テレビ CM、ラジオ CM、ポスター、リーフレット、ハイウェイテレホン、伊勢湾岸道・新名神集中工事専用 WEB サイト、横断幕・立て看板・デジタルサイネージ（MIB）などによって、事前にお知らせしてまいります。

また、工事期間中には、伊勢湾岸道・新名神集中工事専用 WEB サイトのほか、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンなどでも工事規制情報を提供させていただくとともに、情報板、路上標識、標識車を活用した工事規制情報や安全に走行いただくための注意の呼びかけを実施いたします。

高速道路を走行される際には、これらの情報を活用し、安全に走行していただきますようお願いいたします。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際は SA・PA にてお願ひいたします。

(1) 伊勢湾岸道・新名神集中工事専用 WEB サイト

伊勢湾岸道・新名神集中工事専用 WEB サイトを開設し、工事計画情報、工事規制区間の所要時間情報等のお知らせを実施いたします。また、高速道路ネットワークを活用した広域迂回のご案内や工事区間周辺の一般道のご案内もさせていただきます。（伊勢湾岸道・新名神集中工事専用 WEB サイトは 9 月上旬開設予定です。）

<https://chukyo-info.com/ism-s/>

■検索例



(2) NEXCO 中日本・NEXCO 西日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

NEXCO 中日本 <https://www.c-nexco.co.jp>

NEXCO 西日本 <https://www.w-nexco.co.jp>



QR コード

(3) 日本道路交通情報センターの道路交通情報

道路交通情報 Now!! (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666（携帯短縮ダイヤル「#8011」）

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

(4) i Highway (アイハイウェイ)

全国の高速道路交通情報を携帯電話の WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めの発生または解除の際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<https://www.c-ihighway.jp/>



QR コード



<https://ihighway.jp/>

(5) ハイウェイテレホン

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手いただけます。

携帯電話から「#8162〔はーい、無事（帰る）〕」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手いただけます。

固定電話からは「#8162」をご利用になれません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

中部地区情報	名古屋局	052 (709) 1620	岐阜局	058 (259) 1620
	豊川局	0533 (82) 1620	四日市局	059 (352) 1620
北陸地区情報	敦賀局	0770 (21) 1620		
近畿地区情報	大阪局	06 (6876) 1620	京都局	075 (602) 1620
	大津局	077 (564) 1620	神戸局	078 (903) 1620

また、音声によるハイウェイテレホンと併せて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/> <NEXCO中日本>



QRコード

(6) 高速道路上で入手できる道路交通情報

- ⇒ 道路交通情報板
- ⇒ 本工事専用特設情報板（路肩 LED 情報板）
- ⇒ 仮設情報板による交通情報提供
- ⇒ ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ⇒ ハイウェイ情報ターミナル（SA・PAに設置）
渋滞情報をテレビ画面で、わかりやすくお知らせします。
- ⇒ VICS（VICS対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

(7) その他

- ⇒ 道路緊急ダイヤル

高速道路をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。

なお、事故の通報は110番までお願いいたします。

■ お願い

(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいりますが、ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいますようお願いいたします。

(2) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



(3) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします（2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました）。



(4) 高速道路上の停止車両や、車外に出来ている人にご注意ください！

渋滞や故障、事故などにより停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故などの様子を確認するため車外に出ていた人がはねられる事故が多発しています。

(5) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯とともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通って移動してください）。

また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や110番、非常電話などで通報をお願いいたします。



(6) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際の U ターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所や SA・PA などの安全な場所から、110 番で通報をお願いいたします。

逆走車の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車は追い越し車線を走行する傾向があります。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示をご確認いただき、指定された方向への走行をお願いいたします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲をご確認のうえハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに 110 番や非常電話で通報をお願いいたします。



※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら『#9910』にて通報願います。

目的の IC を行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックや U ターン（転回）はせず、そのまま走行し、次の IC で降りてください。IC 出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的の IC までお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示に従ってください。その際の通行料金は当初流入 IC から目的の IC までの通行料金となります。

※IC の構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(7) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人 있습니다。出発前や SA・PA などの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかりと固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いいたします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を表示するとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

(8) 「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、SA・PA など、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に 110 番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いいたします。

(9) 早めの車線変更のお願い

工事車線規制に伴い車線が減少している箇所で、追突事故や交通規制機材に接触する事故が増えていま

す。工事車線規制をおこなう場合、規制箇所の手前から工事標識を設置していますので、工事標識を見た場合は、早めの車線変更をお願いいたします。

なお、渋滞中は早めに合流すると交通の流れが悪くなります。渋滞中の合流時は規制箇所の先頭まで進み、お客様が一台ずつ交互に合流する「ファスナー合流」にご協力を願いいたします。

以上